

## 新規会員大募集

### キノコモクラブとは

都市的開発が中止となった学研木津北地区(鹿背山)において、生物の多様性の確保をはじめ、水源涵養や災害の抑制など SATOYAMA の機能が十分に発揮できるよう、劣化した里山の維持再生に取り組んでいるボランティア団体です。メンバーは市役所職員を中心に、国土交通省、林野庁、新聞記者、一般市民など68人で構成しています。また、その活動内容は、メンバーが「地域に飛び出す公務員ネットワーク」にも掲載しています。



### 活動内容は

雑木の伐採や篠竹(シノブ)の駆除だけでは楽しい里山ライフを過ごすことはできません。伐採木を利用したキノコづくりを始め、里山からの恵みも享受しながら、持続可能な活動を展開していきたいと考えています。キノコ類は2種類のシイタケとクリタケを植菌し、ビオトープ(?)としてジャガイモの植えつけもしました。今後は、様々な作物の植えつけや新たなキノコ類にも挑戦したいです。

### 楽しくをモットーに

キノコモクラブ活動原則は次のとおりです。

- (1) 決して無理をしない、楽しみながらの活動
- (2) ふれあいと話し合いを尊重した、楽しい活動
- (3) 一人ひとりの関心や価値観、考え方を尊重した自主的な活動

最も盛り上がる懇親会は、5月に計画します。追ってご案内いたしますので、皆様の積極的な参加を待ちしています。



# 力を合わせた活動報告



Before



After

シノブが繁茂し劣化していたフィールドも、メンバーの積極的な活動で見事に再生させることが出来ました。今後は再生した里山の維持と、拡大を図っていくことになります。



伐採した木の枝やシノブは焼却処分します。寒い冬場の活動に、たき火は必須アイテムです。



焼却灰を再利用して、ジャガイモを植えました。収穫が楽しみです。



整備された進入路

## メンバー募集

キノコクラブでは常時メンバーを募集しています。年会費は2千円となっておりますが、24年度は京都府地域力再生プロジェクト支援交付金の交付を受け、資材を購入しました。

大変な作業も大人数で実施すれば、比較的容易に出来ます。里山からの恵みも享受しながら、持続可能な活動を目指していきたいと考えていますので、興味のある方は事務局である木津川市役所観光商工課武田までお気軽にご連絡を